

令和8年1月22日 小・中学校適正配置に関する意見交換会＜生保内学区＞（要旨）

- 学校統合を含めたまちづくりをテーマとして開催
- 学校適正配置計画（案）について
 - 幸福度全国No.1を目指したまちづくりについて

学 区	生保内
日 時	1月22日（木）午後6時30分～午後8時00分
会 場	田沢湖総合開発センター
参加人数	25名
参加者の ご意見等	<div><ul style="list-style-type: none">・学校がなくなると、この地域がどうなっていくのか不安がある。・今後も少子化が進行することを前提とした計画（案）となっているが、生保内地域はこれから人口が増加する可能性がある。・これから大型公共工事の影響で、子育て世代が増えるのでは。子どもが20～30人増えれば生保内にとっては十分な増加人数である。・今後、人口流入によって子どもが増える可能性もある。そう考えると統合は急がなくてもいいのでは。・統合した場合の通学負担が大きく、まだある程度の人数がいるので、急がず10年後の統合でもいいと思う。・子どもたちに、生保内地域の良い特徴を活かした教育を行って欲しい。・地域資源を活かし、少人数・小規模ならではの良さを活かした教育を展開して欲しい。・人数の減少が目に見えるが、その中でもできる対策はいろいろあるのでは。・少人数でもオンライン授業を行ったり、合同運動会の実施などで補えることがあるのでは。・切磋琢磨、多様性、部活動、コミュニケーションの環境面から考えると統合して欲しい。</div> <div><p>【市長】</p><p>恵まれた地域資源を活かし、移住・定住先として魅力あるまちづくりを引き続きすすめていく。</p><p>今後、大型公共事業、インターナショナルスクール、民間宿泊施設の開業が計画されていることは明るい希望となる。</p><p>【教育長】</p><p>統合の有無に関わらず、地域の良さ・特徴を活かした教育活動の展開は重要であり、引き続き取り組んでいく。</p><p>統合の有無に関わらず、地域住民が学校運営に参画するコミュニティスクールを進め、地域とともにある学校づくりを進めていく。</p></div>